

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: FHAZE A-1

COLOR : IVORY/ANCHOR/ONYX

COVER STOCK:TX-16 TM PEAL REACTIVE

RG : 2.47(MED/15P) ΔRG:0.053 (MID/15P)

FACTORYFINISH:POWER EDGE

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6 -61/2(HIGH)

BACK END:18 LENGTH : 15 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM OIL 編】

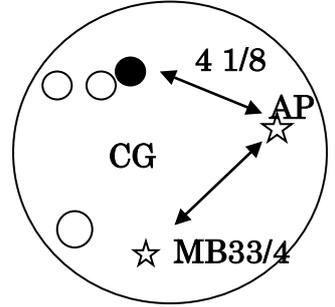
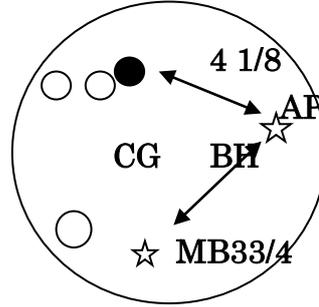


2024年6月18日

レイアウト例

MARVEL MAXX SMASH

FHAZE A-1

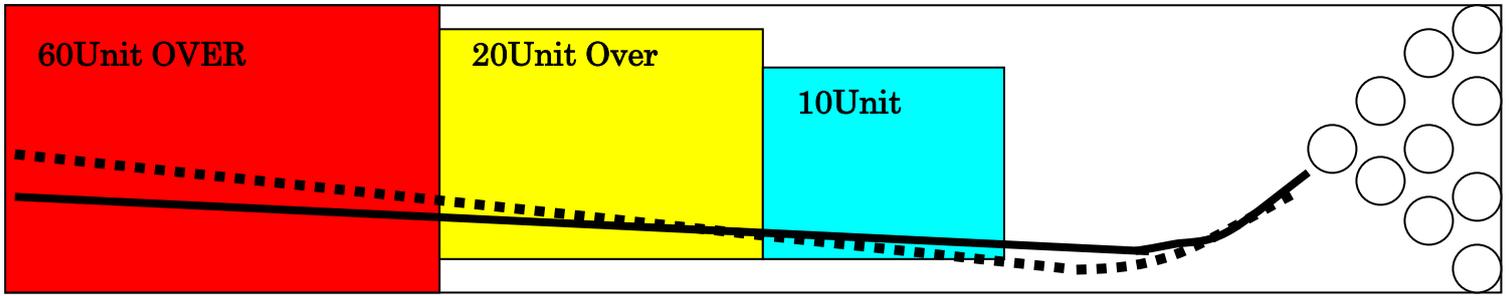


CA55度/PSA2

CA55度/PSA2

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/4



OF

15F

35F

40F

比較品ライン

FHAZE A-1

MARVEL MAXX SMASH

【レーン状況】 アンボイでのドレッシングに手前スプレーにてオイル増量をしています、バックエンドは手拭きのクリーニングを行っています。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						△

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

アメリカ国内NO1の支持がある FHAZE シリーズも A-1 コア化になりました、ヴェロシティコアの A-1 化は直線的になり対称コアらしく 1度の曲がり度でラインコントロール性に優れています

【ここがポイント】

今回あえて MAVE SMASH との比較にしていますが、STORM 社から A-1 コアが発表されてから 1年が過ぎ色々な研究とテストの結果、当然反発係数を上げる主旨での開発が基本ですが、ボリングをより簡単に考えられる要素をしている対称コアですが、中級者のセンター投球用や上級者の難しいコンディショニング用と用途は過去様々です、近年バックエンドの曲がり度の大さに付いていけないボウラーも多く、素材やレイアウトの進化によりレーンの板目幅も多くとらないで高得点を出せるものとして位置づけられているのがこの FHAZE に感じます、特にミディアムコンディショニングに最適な製品で 24ml-26ml のオイル量は略全センターハウスコンディショニングに合いますね。



発売予定 : 2024年10月中旬

石原 章夫プロ【(株)ハイ・スポーツ専属ボウラー】 テスト協力センター : アイビーボウル向島

